

女子個人戦 原案

シード	シード	シード	シード
1	西部01	1	西部03
2	東部24	64	東部22
3	西部26	55	中部12
4	東部18	56	西部24
5	中部04	17	中部05
6	西部16	32	西部14
7	西部17	33	西部19
8	東部05	16	東部04
9	東部01	9	中部01
10	西部21	40	東部11
11	中部06	25	東部08
12	西部12	24	西部10
13	中部09	41	中部10
14	東部12	42	東部14
15	東部19	57	東部20
16	西部08	8	西部06
17	西部05	5	西部07
18	中部14	60	中部13
19	東部15	47	東部13
20	西部23	48	西部22
21	西部09	21	西部11
22	東部09	28	中部07
23	中部08	37	西部20
24	東部03	12	東部02
25	中部02	13	中部03
26	東部10	36	西部18
27	西部13	29	西部15
28	東部07	20	東部06
29	中部11	49	西部25
30	東部16	50	東部17
31	東部21	61	東部23
32	西部04	4	西部02

本原案は
【①前年度戦績16本程度】
【②東中西地区大会の順位】
【③東中西地区の配置バランス】
の3点を考慮した理想的なトーナメントの今年度版を示しています。

各シードについては、ドロー編成方針に基づき、地区予選順位の高いものが上位大会へより進出しやすいよう、一般的なシード番号とは異なる変則シードを採用しています。

ドロー編集(ペアの配置)は、編成方針を守りながら、同一校の偏りを分散するため、本原案と必ずしも一致しません。
その結果、同一校が左右上下の山で偏りがみられる場合があります。これは、「地区予選順位の高いものが上位大会へより進出しやすい」という編成方針を守ったために生じたものです。

ドロー編集方針やトーナメント原案は、時代の趨勢を鑑み、平成30年度から公明正大に公表させて頂いて戴いております。

このように経過をガラス張りにするこ
とで、ドロー編集の妥当性に対するご
意見を請いながら、大会そのものを関
係者の方々と共に育てていきたいと
いう願いを込めております。

このことについて、事前に全顧問の先
生方の目を通してから、ドローを確定
し、HPで公表する仕組みを整えてお
ります。

今後も中学校スポーツの祭典として、
鳥取県総体ソフトテニス競技を盛り上
げ、ソフトテニス発展へ寄与して参り
たいと思います。

大会実行委員会への忌憚のないご意
見をお待ちしております。

鳥取県中体連
ソフトテニス専門部委員長 岡 慎也